



クワトロ・ピアチェーリ

QUATTRO PIACERI 第14回定期演奏会
SHOSTAKOVICH PROJECT XIV

2013年6月10日(月) 19:00開演 王子ホール(銀座)

いよいよ完結! ショスタコーヴィチ・プロジェクト最終章!

Masaharu Kanda
cello

Yuki Hyakutake
viola

Yasuko Ohtani
violin

Machia Saito
violin

2010年度
文化庁芸術祭
大賞に輝く!

曲
目

イヴァン・フェデーレ
弦楽四重奏曲 第2番

武満 徹
ア・ウェイ・ア・ローン

ショスタコーヴィチ
弦楽四重奏曲 第15番

いよいよ完結! ショスタコーヴィチ第15番。

ショスタコーヴィチ生誕100年の年にスタートしたクワトロ・ピアチェーリのショスタコーヴィチ・プロジェクトは、このたび最終回を迎えます。ショスタコーヴィチが残した15の弦楽四重奏曲の全曲を演奏する、という目標を掲げこのシリーズに取り組んできました。そして、いよいよ第15番です。ショスタコーヴィチが死の前年に書いた15番は演奏時間40分近い大作。人生のすべてを注ぎ込んだような作品です。クワトロ・ピアチェーリの定期的な楽しみのひとつはユニークな選曲、とおっしゃる方が少なくありません。数ある作品からプログラムを考えることは大変なことでしたが、毎回楽しい作業でした。シリーズの最後を飾る邦人作品は待望の武満徹作品です。たゆたうような流れの中に見え隠れする研ぎ澄まされた音色は、武満美学の極致と言えるでしょう。武満さん

の世界にどこまで迫れるか、7年間育んできたアンサンブルの総力をあげて取りくみます。海外作品は、現代イタリアを代表するイヴァン・フェデーレの第2番です。フェデーレ作品は第3回定期で第3番を取り上げましたが、実は、活動の第一歩となる2006年3月のデビューコンサートで既に第2番を演奏しています。華やかでダイナミックなこの作品はその後のクワトロ・ピアチェーリの方向性を示唆したとも言えます。一つのプロジェクトを終え、初心に還る、という意味も込めて、再び、フェデーレ第2番に向かいます。

©クワトロ・ピアチェーリ 2005年7月結成。2006年11月より開始した年2回の定期演奏会で、ショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲全15曲の演奏に取り組み。2010年11月に開催した第9回定期演奏会で平成22年度第65回文化庁芸術祭大賞を受賞。

イヴァン・フェデーレ
弦楽四重奏曲 第2番

武満 徹
ア・ウェイ・ア・ローン

ドミトリ・ショスタコーヴィチ
弦楽四重奏曲 第15番
作品144

Ivan Fedele (1953-)

String Quartet No.2
-Pentàlogon Quartet- (1987)

Toru Takemitsu (1930-96)

A Way a Lone (1981)

Dmitri D. Shostakovich (1906-75)

String Quartet No.15
Op.144 (1974)

photo:Daniel Machado

大谷康子 (第1ヴァイオリン)
Yasuko Ohtani, 1st violin

東京芸術大学、同大学院博士課程修了。全日本学生音楽コンクール全国第1位、シェリング来日記念コンクール第2位。在学中からソロ活動をはじめ、国内外のオーケストラのソリストとしても活躍中。TV「題名のない音楽会」330回以上最多出演。CDはロングセラー「椿姫ファンタジー」など多数。東京交響楽団ソロ・コンサートマスター。東京音楽大学教授。使用楽器は1708年製ピエトロ・グアルネリ。今年8月5日軽井沢大賀ホールでリサイタル予定。http://www.yasukoohtani.com

齋藤真知亜 (第2ヴァイオリン)
Machia Saito, 2nd violin

東京芸術大学卒業。1986年NHK交響楽団に入団、現在第1ヴァイオリン・フォアシュベラーをつとめる。1999年より「Viologue」、2009年より「Biologue」と名付けた自主企画リサイタルを毎年開催しており、多くのファンを集めている。ソロ、室内楽の分野で全国各地で演奏する他、ジュニア・フィルの指揮や指導、自らの馬頭琴・口琴演奏を織り込んだコンサートなど、幅広く活動。CDに「シェンベルク/月に憑かれたピエロ」他がある。東京音楽大学教授。

百武由紀 (ヴィオラ)
Yuki Hyakutake, viola

東京芸術大学卒業、同大学院修了。ウィリアム・プリムローズ、セルジュ・コロア各氏に師事。オーケストラ、室内楽、ソロで多くの演奏会、録音の場で活躍。1999年まで東京都交響楽団に在籍し、首席奏者をつとめた。1999年日本音楽コンクール作曲部門の演奏に対して審査員特別賞を受賞。東京シンフォニエッタメンバーとして、2010年第10回佐治敬三賞受賞。愛知県立芸術大学教授、桐朋学園大学大学院講師、東京音楽大学教授。http://www7.biglobe.ne.jp/~hyaku/yuki.htm

荻田雅治 (チェロ)
Masaharu Kanda, cello

桐朋学園大学で井上頼豊氏に師事。1973年第42回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。1982~90年東京都交響楽団首席チェロ奏者をつとめた。1982年よりニューアーツ弦楽四重奏団に参加し、飛騨古川音楽大賞奨励賞、文化庁芸術祭賞、中島健蔵音楽賞を受賞。個人としても1992年第11回中島健蔵音楽賞を受賞。国内の主要現代音楽祭に常時出演しており、独奏者としての評価も高い。現在、東京音楽大学教授、桐朋学園大学講師。

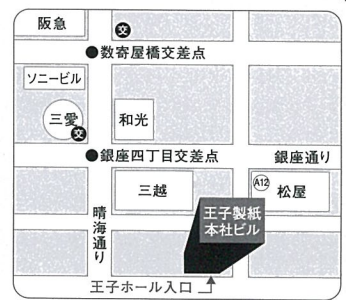
CD発売のお知らせ

クワトロ・ピアチェーリ演奏による珠玉の邦人作品集!
収録曲=三善晃:弦楽四重奏曲第1番
松村禎三:弦楽四重奏曲
林光:レゲンデ
間宮芳生:弦楽四重奏曲第3番
(2013年6月キングレコードより発売予定)

王子ホール OJI HALL (銀座)

〒104-0061 東京都中央区銀座4-7-5
Tel. 03-3564-0200

- チケットセンター: Tel. 03-3567-9990
(月~金 10:00~18:00/土日・祝日は休業)
- アクセス: JR有楽町線 銀座口徒歩7分
地下鉄銀座駅 A12出口徒歩1分
地下鉄銀座一丁目駅 9出口徒歩5分
地下鉄東銀座駅 A2出口徒歩2分



◎ 問合せ=東京コンサーツ Tel. 03-3226-9755
Fax. 03-3226-9882 (月~金 10:00~18:00)

◎ 入場券=全指定席 一般4,000円/学生2,000円 (学生券の取扱は東京コンサーツのみ) *就学前のお子さまのご同伴・ご入場はご遠慮下さい。

◎ 前売り=王子ホールチケットセンター Tel. 03-3567-9990 東京文化会館チケットサービス Tel. 03-5685-0650
東京コンサーツ Tel. 03-3226-9755 http://www.tokyo-concerts.co.jp (東京コンサーツのHPで予約して、セブンイレブンで受け取れます。)

◎ 主催=クワトロ・ピアチェーリ ◎ 助成=芸術文化振興基金

